

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター  
平成 24 事業年度 年度計画評価表

項目番号			年度計画		実施 状況	地方独立行政法人		評価委員会評価			
大	中	小	内 容	目 標 数値等		自己評価		評 価	評 価	評価の判断理由・評価 に対するコメントなど	
1			住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置								
	1		<p>メディカルセンターの医療機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設するための体制を整える。</li> <li>千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設の建設を行う。</li> <li>4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保するための体制を整える。</li> </ul>		実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、組織体制の強化、関係諸規程の追加整備及び見直し等を図り、地域の中核病院としての医療機能及び4疾病、4事業に対応した医療機能を確保するための人員体制等を整えた。 職員（H23）12人→（H24）18人</li> <li>実施設計に基づき、千葉大学医学部・同附属病院と連携し、4疾病4事業にも対応可能な医療機能を有する設備、体制を整えた。</li> </ul>	3	3			
	2	(1)	<p>メディカルセンターの施設整備</p> <p>平成23年度の成果物である「東金九十九里地域医療センター建設工事实施設計図書」に基づき、次の建設工事に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>造成工事（平成24年度予定）</li> <li>病院本棟地下工事（平成24年度予定）</li> <li>エネルギー・防災倉庫棟（平成24年度予定）</li> </ul>		実施	<p>平成24年4月26日9者による指名競争入札を実施し、翌日、建設工事請負契約を締結した。</p> <p>仮囲設置等の準備工事を経て7月より、造成工事、病院本棟地下工事及びエネルギー・防災倉庫棟の工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東千葉メディカルセンター建設工事 契約相手 (株)大林組千葉営業所 契約日 平成24年4月27日 契約金額 8,179,500千円 工期 自 平成24年4月27日 至 平成26年1月31日</li> </ul>	3	3			

	<p>(2) 関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事を行う。</p>	<p>実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築基準法第6条の規定に基づく建築確認済証交付を受け、建築基準関係規定に適合した工事を実施するとともに、設計見直しによる変更確認申請の手続きを行った。 (平成24年4月3日確認通知) (平成25年2月13日変更確認通知)</li> <li>・ 特定工程(1階鉄骨工事)を終えたことから建築基準法第7条の4に基づく中間検査を受検し、中間検査合格証の交付を受けた。 (平成25年3月1日中間検査受検) (同日合格証交付)</li> <li>・ 都市計画法第29条の開発行為に関して、工事請負者が決定したことから、開発行為の変更手続きを行うとともに完了公告前の建築工事承認申請を行った。 (平成24年6月4日変更許可) (平成24年7月24日完了前承認)</li> </ul>	<p>3</p>	<p>3</p>	
	<p>(3) 工事用防護柵の設置を行う等安全に配慮した工事計画とし、また着工前に近隣の理解と協力を得るため住民説明会を行う。</p>	<p>実施</p>	<p>工事用防護柵等を設置するとともに、工事車両入口には交通誘導員を配置するなど安全に配慮した工事を行った。 また、以下のとおり住民説明会を開催し近隣住民の理解と協力を願った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月13日(千葉東テクノグリーンパーク連絡協議会・丘山地区)</li> <li>・ 6月30日(季美の森地区)</li> </ul> <p>また工事による近隣影響の有無を判断するため、本棟工事に先立ち各種の調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビ電波受信障害事前調査 30箇所</li> <li>・ 近隣家屋調査 1件(2棟)</li> </ul>	<p>3</p>	<p>3</p>	

	(4)	以下の工事監理業務を行う。 ・平成 26 年度の開設に向けた工程管理と出来高管理 ・設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理	実施	基本設計及び実施設計を実施した設計者に工事監理業務を委託した。 同者を中心に工程管理、出来高管理、施工図や工事内容の品質管理を行った。 また毎週工事現場事務所にて工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。 ・東千葉メディカルセンター建設工事監理業務委託 相手方 (株)久米設計 契約日 平成 24 年 5 月 18 日 契約金額 81,040 千円 履行期間 自 平成 24 年 5 月 18 日 至 平成 26 年 2 月 28 日 変更契約日 平成 25 年 2 月 25 日 変更後契約金額 81,720 千円 (中間検査までの各種手数料確定による変更)	3	3	
3	(1)	メディカルセンターの設備整備 関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事を行う。	実施	工程上、設備工事の本格着手には至っていないが、ガス設備、危険物取扱設備、電気設備等について、許可権者等の関係機関と協議を行い設計内容や工事内容の確認を行った。	3	3	
	(2)	安全に配慮した工事計画とする。	実施	工程上、設備工事の本格着手には至っていないが、工事請負者が中心となり安全に配慮した設備整備の工事計画を検討し実施した。	3	3	
	(3)	以下の工事監理業務を行う。 ・平成 26 年度の開設に向けた工程管理と出来高管理	実施	基本設計及び実施設計を実施した設計者に工事監理業務を委託した。 同者を中心に工程管理、出来高管理、施	3	3	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理</li> </ul>		<p>工図や工事内容の品質管理を行った。</p> <p>また毎週工事現場事務所にて工事請負者、監理者及び発注者による定例会を開催し進捗状況報告、発注内容の確認を実施し品質管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東千葉メディカルセンター建設工事監理業務委託</li> </ul> <p>相手方 (株)久米設計          契約日 平成24年5月18日          契約金額 81,040千円          履行期間 自 平成24年5月18日          至 平成26年2月28日          変更契約日 平成25年2月25日          変更後契約金額 81,720千円          (中間検査までの各種手数料確定による変更) (再掲)</p>		
	(4)	<p>主要な放射線関連医療機器等の整備計画の見直し、更新を図る。</p>	実施	<p>主要な放射線関連医療機器の整備計画の見直しを図り、年次整備計画の基礎資料を作成した。</p>	3	3
4	(1)	<p>メディカルセンターの人材確保</p> <p>人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム(千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター)を応用した医師派遣システムを導入するため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進める。</li> <li>看護師に関しては、人材確保のための専門体制を整えとともに、募集活動を展開する。</li> <li>将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため奨学金制度を推進する</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師に関しては医師派遣システム導入のため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進めた。</li> <li>看護師に関しては、看護部長以下、副看護部長、看護師長の就任により募集体制を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。</li> </ul>	3	3

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践の場においてリーダーとなる人材を育成・確保し高水準の看護を提供するため、認定看護師の資格取得のための支援を推進する。</li> <li>・千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤を整える。</li> </ul>		<p>訪問施設総数 63 施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学金制度に関しては、以下のとおり給付した。</li> </ul> <p>奨学金給付者 25 人（計画 25 人）</p> <p>内訳</p> <p>平成 25 年 4 月採用予定 4 人          平成 26 年 4 月採用予定 7 人          平成 27 年 4 月採用予定 6 人          平成 28 年 4 月採用予定 8 人</p> <p>※平成 23 年度に東金市看護師養成奨学資金貸付条例が制定され、医療センターに係る奨学金制度が別に整えられ、平成 24 年度から城西国際大学看護学部学生が奨学金の給付を受けることとなった。</p> <p>奨学金給付者 15 人（計画 15 人）</p> <p>奨学金受給者の内訳</p> <p>平成 28 年 4 月採用予定 15 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護師資格取得支援として対象の認定分野を 5 分野から 7 分野へ拡大し 5 人分を公募した。平成 24 年度内では 2 人を採用した。当該制度については、平成 25 年度も引き続き行うこととする。</li> <li>・千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学とは、訪問、説明会及び看護師研修の施設利用等を通じて人材確保の基盤を構築した。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護師資格取得支援を 7 分野に拡大できたことは評価できる。</li> </ul>
(2)	開院に向けた他院における教育研修体制の整備、運用					
	千葉大学医学部・同附属病院及び千葉県病院局と連携し、平成 26 年度の開設に向けて医師、看護師等が事前に実地での他院における教育研修が出来る制度を整備、運用する。	実施	看護師に関しては、千葉大学医学部附属病院での教育研修の開始、及び千葉県立病院での教育研修について制度を整えた。	3	3	

5		<p>医師会や地域の医療機関等との連携 地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する取組みを進める</p>	実施	<p>千葉県、千葉大学医学部附属病院、医師会、設立団体等による地域連携等についての協議を行う体制作りを進めた。</p>	3	3	
2		業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置					
1		<p>効率的で財政上も健全な運営方法の確立 ・平成23年度に作成した医療情報システムの基本となる計画に基づき、仕様書の作成及びシステムベンダーの選定を行う。 ・業務委託範囲の検討、要求水準の整理、概算費用の算出等について引き続き精査する。</p>	実施	<p>・公募型プロポーザルにより、ネットワークシステム構築及び電子カルテ等情報システム導入についての業者選定を行い、第一交渉権者を選定した。 ネットワークシステム構築業務 (ネットワークシステムズ株式会社) 電子カルテ等情報システム導入業務 (富士通株式会社千葉支社) ・公募型プロポーザルにより、物流・リネン・医事・売店・保育所の各業務委託についての業者選定を行い、第一交渉権者を選定した。 物流管理業務等運営業務 (アルファメディカルサービス株式会社) リネン管理等運営業務 (ワキューセイア株式会社) 売店等運営事業 (株式会社光洋) 保育所運営業務 (株式会社サセアカデミー) 医事等業務 (株式会社ソラスト)</p>	3	3	
2		<p>魅力ある人事・給与制度の確立 平成22年度に策定した人事評価制度、給与制度、退職金制度、前歴加算制度等の各基本方針を定めた人事制度基本設計に基づき、地方独立行政法人としての有利性を生かした人事・給与制度の仕組みづくりを進める。</p>	実施	<p>・コメディカル職員の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。 ・退職金のポイント制度導入に向け、設計作業を進めた。</p>	3	3	

3		会計制度の整備と運用 地方独立行政法人の財務会計制度を生かし、柔軟な運用が行えるよう会計規程の見直しや、帳簿組織を確立するために更なる精査・検討を行う。	実施	契約規程の一部改正及び固定資産貸付規程の制定を行った。また、公募型プロポーザルにより人事給与システム導入業者についての第一交渉権者を選定した。 (株)内田洋行)	3	3	
3		財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置					
1		健全な経営基盤の確立					
	(1)	権限と責任の所在を明確にした組織の確立 平成25年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定するため必要な検討等を行い、これに基づく職員採用計画を策定する。	実施	病院開設後必要となる組織計画を策定するため必要な検討等を行い、これに基づく職員採用計画を策定した。	3	3	・組織計画において看護部長を副センター長とする組織配置に賛同し、期待する。
	(2)	経営情報システムの構築 平成23年度に作成した医療情報システムの基本となる計画に基づき、仕様書の作成及びシステムベンダーの選定を行う。(再掲)	実施	・公募型プロポーザルにより、ネットワークシステム構築及び電子カルテ等情報システム導入についての業者選定を行い、第一交渉権者を選定した。 ネットワークシステム構築業務 (ネットワークシステムズ(株)) 電子カルテ等情報システム導入業務 (富士通(株)千葉支社) (再掲)	3	3	
2		支出の適正化					
	(1)	建築関連 機能及び効率性のバランスを考慮して作成した実施設計に基づき、建設費抑制の方針を順守した建設工事を実施する。	実施	工事請負者及び監理者とともに追加工事の検討に併せ、建設費抑制のための工事内容の検証を行い、設計変更に向けた準備を行った。	3	3	
	(2)	人件費関連 医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度の構築を進める。	実施	・コメディカル職員の給与制度を整えるため、給与規程等を整備した。 ・退職金のポイント制度導入に向け、設計	3	3	



	(3)	経営シミュレーションの実施 医療制度、診療報酬制度の改定等にあわせ、必要に応じ将来的な財務内容の適正化及び健全化の見通しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。	実施	作業を進めた。 (再掲) 建設工事費用、医療機器整備費用の増加及び看護師等の前倒し採用により中期計画予算対比で9億円の予算増加となったため、シミュレーションの見直しを行った。 その結果、開院後の経常損益累計額の黒字への転換が1年先送りになる結果となったが、全体としては大きな変動は無かった。今後も必要に応じてシミュレーションの見直しを行うこととする。	3	3	・開院後の経常損益の計画については、計画に変更があることは予想されることであり、常に見直しを行い、適時、適切な対応をする必要がある。									
4		その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置														
	1	実施スケジュールの確立 平成24年度の実施スケジュールは次のとおりとする。	実施	・事務執行体制の充実強化を図るため、人員体制等を整えた。 職員(H23)12人→(H24)18人 (一部再掲) ・東千葉メディカルセンター建設工事及び工事監理業務を進めた。 ・医師に関しては医師派遣システム導入のため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進めた。 (再掲) ・平成24年度採用看護師に関しては内定者も含め計画どおり採用した。 ・看護師に関しては、看護部長以下、副看護部長、看護師長の就任により募集体制	3	3										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営体制</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> </tr> <tr> <td>施設建築関係等</td> <td>建築工事 工事監理 (平成24年度～平成25年度継続)</td> </tr> <tr> <td>医師確保</td> <td>臨床教育センターの設置事務 平成24年度予定医師 特任教授1名</td> </tr> <tr> <td>看護師等のコミディカルの確保</td> <td>・平成24年度採用予定看護師 14名 ・看護師確保のため、パンフレット等によるPR</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成24年度	管理運営体制	事業執行体制の拡充強化	施設建築関係等	建築工事 工事監理 (平成24年度～平成25年度継続)	医師確保	臨床教育センターの設置事務 平成24年度予定医師 特任教授1名	看護師等のコミディカルの確保	・平成24年度採用予定看護師 14名 ・看護師確保のため、パンフレット等によるPR				
項目	平成24年度															
管理運営体制	事業執行体制の拡充強化															
施設建築関係等	建築工事 工事監理 (平成24年度～平成25年度継続)															
医師確保	臨床教育センターの設置事務 平成24年度予定医師 特任教授1名															
看護師等のコミディカルの確保	・平成24年度採用予定看護師 14名 ・看護師確保のため、パンフレット等によるPR															

活動や看護師養成機関等の訪問

- ・看護師奨学金制度を活用した学生・大学院生への奨学金の支給
- ・認定看護師資格取得費用支給要綱に基づく資格取得支援
- ・平成24年度採用看護師の千葉大学医学部附属病院での看護師研修派遣
- ・平成24年度医療事務職(嘱託)
- ・薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討・募集の着手

を整え、看護師養成施設等の訪問及び就職説明会等を実施した。

訪問施設総数63施設

- ・奨学金に関しては、以下のとおり給付した。

奨学金給付者25人(計画25人)

内訳

平成25年4月採用予定 4人

平成26年4月採用予定 7人

平成27年4月採用予定 6人

平成28年4月採用予定 8人

※平成23年度に東金市看護師養成奨学資金貸付条例が制定され、医療センターに係る奨学金制度が別に整えられ、平成24年度から城西国際大学看護学部学生が奨学金の給付を受けることとなった。

奨学金給付者15人(計画15人)

内訳

平成28年4月採用予定15人

(再掲)

- ・認定看護師資格取得支援として5人分を公募し、平成24年度内では2人を採用した。当該制度については、平成25年度も引き続き行うこととする。(再掲)
- ・看護師に関しては、千葉大学医学部附属病院での教育研修の継続、及び千葉県立病院での教育研修についての制度を整えた。(再掲)
- ・臨床検査技師長、診療放射線技師長等のコメディカル職員及び事務職の募集を行い、次年度採用予定者を決定した。

2	財政負担の原則		実施	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金を財源として、工事監理業務委託及び建設工事を行い、平成25年3月出来形に基づく部分払いを行った。 ・東千葉メディカルセンター建設工事 契約金額 8,179,500千円 部分払額 1,704,654千円 (出来形率23.16%) ・東千葉メディカルセンター建設工事監理業務委託 契約金額 81,720千円 部分払額 35,340千円 ・平成24年度支払総額 1,739,994千円	3	3	
	施設及び設備に関する計画(平成24年度)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事監理委託費 建設工事請負費</td> <td>総額 2,042 百万円</td> <td>東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金</td> </tr> </tbody> </table>					施設及び設備の内容
施設及び設備の内容	予定額	財源					
工事監理委託費 建設工事請負費	総額 2,042 百万円	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金					
3	地域に対する広報等 ・定款変更に伴う病院名変更について広報を行う。 ・東金市及び九十九里町と協議し、メディカルセンターの整備状況等を定期的に広報する。 ・住民に開かれたメディカルセンターとするため、情報提供と情報公開を推進する。		実施	・医療センターニュースの発行(3回) ・市町広報誌へ建設進捗状況等関連記事掲載を行った。 ・ホームページを活用し広く情報提供を行った。(平成24年度末ホームページアクセス件数 約96,300件)	3	3	
5	予算(人件費の見積もりを含む)、収支計画及び資金計画		—	省略(財務諸表等による)	—	—	
6	短期借入金の限度額		—	・平成24年度における短期借入金はない	—	—	
7	重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画		—	・平成24年度においては、重要な財産の譲渡等に関する計画はない。	—	—	

8		剰余金の使途					
				—	・平成24年度においては、該当する剰余金はない。	—	—
9		料金に関する事項					
				—	・平成24年度においては、該当する料金はない。	—	—
10		その他業務運営に関する重要事項（平成24年度）					
	(1)	施設及び設備に関する計画		—	・「第1住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」で記載したとおり計画どおり実施した。	—	—
	(2)	積立金の処分に関する計画		—	・平成24年度においては、積立金の処分に関する計画はない。	—	—